

# 第9回 わくわくコンサート



## 実行委員長 教育学部4年 白井 優衣 さん

「わくわくコンサート」は、一般の音楽会に参加することが難しい子ども（特別支援学級等も含む）と保護者、支援の必要な方等を対象とした音楽鑑賞会を開催し、音楽鑑賞の機会を提供すると共に、支援の必要な方もそうでない方も共に集える市民の「共生」の場の提供となることを目指しています。

音楽会を聴きに行きたいと願ってもなかなかコンサートホールに足を運ぶことができない方はたくさんいます。コンサートが無償とすることにこだわり、また、幼児教育を学ぶ学生を中心に託児を行ったり、特別支援教育で学ぶ学生たちが教員のアドバイスのもとに支援を必要とする方々をサポートしたりすることで、誰でも気軽に立ち寄ることができる環境づくりを目指して活動しました。これらの工夫もあったのか、たくさんの笑顔を見ることができたことは実行委員、ボランティアにとって大きな喜びとなりました。互いに助け合うこと、支えあうことでみんなが不自由なく、支えあって楽しめるということを実感できるイベントになりました。年間を通して、本当にたくさんの方々のご支援の中で、今回も大成功のうちに終了することができましたこと、皆様へ心よりお礼申し上げます。

来年も、もっともっとわくわくするコンサートをお届けします。



## 実行委員 教育学部4年 小林 遼香 さん

今回で9回目となるわくわくコンサート。例年に引き続き多くのお客様にご来場いただき、小さなお子様から大人の方々まで、たくさんの笑顔を見ることができました。イタリア、「V」をテーマとし、バレンタインデーにちなんだ演奏会とロビーイベントを開催しました。プログラムは、ヴィオラ独奏、ナポリ民謡、ヴィヴァルディの「四季」や交響曲「イタリア」、ヴェルディのオペラなどでプログラムを組みました。ロビーでは楽器体験をはじめ、イタリア展示、イタリアクイズなど様々なイベントが行われ、ご来場の皆様にイタリアの雰囲気を楽しんでいただけたのではないかと思います。演奏を食い入るように聴いている子どもたち、楽器体験では並んでいる楽器に興味津々の子どもたち、プレゼントのハート型のバルーンを嬉しそうに持ち帰るお客様の姿を見て、このコンサートの意義を改めて感じることができました。毎年、実行委員会を中心として、たくさんの学生や地域の方々に関わっていただきながら創り上げられるわくわくコンサートが、これからもつながってほしいと心から思います。

